

# 看護だより

KANAGAWA

Vol.179

2018年3月



公益社団法人  
神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1  
神奈川県総合医療会館内  
TEL.045-263-2901(代) FAX.045-263-2905  
http://www.kana-kango.or.jp/

平成29年度 会員数 35,566人

(平成30年1月29日現在)



▲コンセプトは「森のホスピタル」です。  
外来ホールのツリーの前で!!  
院長・副院長・病院スタッフと…



▲平成29年度副院長と共に新人研修後の集合写真撮影。  
気持ちも新たにがんばります



最後まで安心して過ごせるよう、在宅部門の  
スタッフは今日も訪問看護に出かけます



◀スタッフは、いつもさわやかに笑いかけています。患者さんは笑顔に癒されています

看護の日のイベントは多くのボランティアや職員が協力し、たくさんの方々の笑顔があふれた時間となりました



▲災害協力病院です。災害時には、ヘリポートが活躍します

◀病院の外観です。平成27年に全面開院しました。春は、桜が満開です

## CONTENTS

- ◆健康ひろば「誤嚥性肺炎の予防と口から食べるリハビリテーション」…2～3
- ◆スペシャリストが行く「精神看護専門看護師」……………4
- ◆目からウロコのお役立ち情報「四十肩・五十肩」……………5
- ◆支部コーナー……………6～7
- ◆第19回神奈川看護学会開催……………8
- ◆平成30年度 入会・継続・会員登録情報変更について……………9
- ◆災害看護「想定外なことが起きたら」……………10
- ◆日本看護協会見学ツアー／平成30年新春のつどい……………11
- ◆こんにちは事務局です／表紙の写真／編集後記……………12

【今月の表紙】  
川崎市立井田病院

→施設の紹介は12ページに掲載しています



# 誤嚥性肺炎の予防と 口から食べるリハビリテーション



JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院  
摂食機能療法室  
NPO 法人口から食べる幸せを守る会  
理事長 小山 珠美

～生きている限り口から食べ続けたい～

## はじめに

我が国は、世界に類をみない規模とスピードで超高齢社会が進展しています。2025年には団塊の世代が75歳以上に達することで高齢化率が30%、2055年には40%にも及ぶことが試算され、要介護高齢者も増加の一途を辿ることになります。要介護状態になると、足腰が弱くなったり認知機能が低下したりするだけでなく、口から食べることも困難をきたすようになります。

ここでは、口から食べることの重要性、病気や事故で食べるのが難しくなる摂食嚥下障害の原因とその予防、食べ続けていくための方略について紹介します。

## 口から食べることの意義

美味しいものを食べる時は幸せな気分になります。気持ちが豊かになり、疲れが癒されます。そして、また頑張ろうという明日への意欲になります。口から美味しく食べることは、健康に生きる活力の源だからです。口からの食事は健康上多くの意義があります。脳の働きにより目で見て、匂いを嗅いで、手を動かし、口、喉、食道、消化管、呼吸器官などが総動員されます。また、咀嚼により唾液が分泌されると、そこに含まれる酵素や抗体が感染症予防や免疫力を向上させてくれます。一方、口からまったく食べないということは、一時的であればやむを得ないことですが、それが長く続くと脳機能を含めた心身の機能低下を招き、非常にストレスがかかることにもなります。その結果、食べる力は失われていきます。つまり、食べることは、心身の健康回復や生活の質を維持・向上していくために欠くことのできない行為なのです。

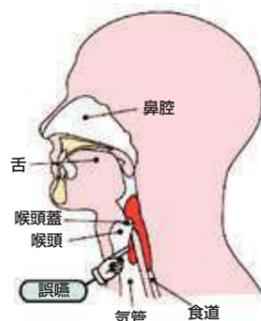
## 摂食嚥下障害の原因や誘因

食べること全般になんらかの不自由を来した状態を摂食嚥下障害といいます。摂食嚥下障害の主な原因となる病気は脳卒中、認知症、神経筋疾患、がんなどがあります。また、加齢による生理的な機能低下、サルコペニア（重度の筋力低下）、薬物の副作用、過度なストレスなどが複合すると摂食嚥下障害を引き起こします。さらに、長期的な人工栄養や寝たきり生活を送っているとさらなる心身の機能が低下し、食べる力が失われ、誤嚥性肺炎に罹患しやすくなります。

## 誤嚥性肺炎とは

誤嚥とは、細菌、唾液、食べ物、飲み物、異物などが気管に入り込むことを指します。誤嚥性肺炎とは、細菌・食物等が誤嚥により気管支や肺に入り蓄積し、咳・発熱・呼吸困難を主症状として発症する病気です。寝ている間に細菌を含んだ唾液を誤嚥したり、胃や腸の内容物が逆流したりして気管に入り込んで誤嚥性肺炎を起こすこともあります。加えて、要介護高齢者は、介護環境にも影響を受けます。口腔の不衛生や食べている時の不良姿勢、食事介助が不適切だったりすると誤嚥性肺炎を引き起こします。しかし、誤嚥しているからといって誤嚥性肺炎に直結するとは限りません。

口腔が不衛生な上に、細菌や飲食物などの誤嚥量が多く、栄養状態も不良となると誤嚥性肺炎の発症や悪化となります。



誤嚥のメカニズム

以下の症状があれば要注意です。

### 誤嚥性肺炎の症状

- 発熱・微熱の持続
- いつもよりむせる
- 痰が増える
- 食べる量や飲水量が低下する
- 呼吸困難感がある

## 誤嚥性肺炎を予防するには

誤嚥性肺炎を予防するためには、以下のことに留意しましょう。(図1)

**誤嚥性肺炎の予防** 図1

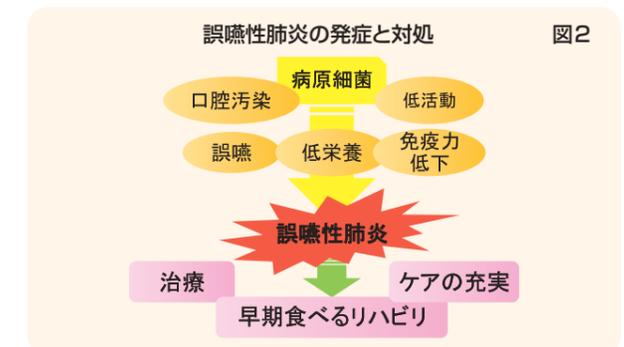
口の中を清潔に保つ（起床後・毎食後・就寝前）  
 義歯調整や歯科治療を習慣にする  
 日ごろから栄養状態をよくする食事を心がける  
 生活習慣病を予防する  
 寝るときは頭をすこし高くしてねる（誤嚥と胃食道逆流予防）  
 食べる時の姿勢や食べ方に注意して誤嚥を防ぐ  
 食事は美味しくゆっくりよく噛んで食べる  
 インフルエンザや肺炎球菌ワクチンの予防接種を受ける  
 活動性を高くして社会的交流をはかる

## 口から食べる リハビリテーションの有効性

脳卒中や肺炎になっても、食べるリハビリテーションを早く開始すれば回復する人は多くいます。その回復のためには、絶飲食（食べる・飲むことを禁止する）ではなく、治療と並行しながら、早期に口から食べることを開始するリハビリを行うことが重要です。口、舌、顎、喉など

を動かさないと、口腔周囲の筋肉が萎縮し、飲み込む力も衰えていきます。筋肉の衰えるスピードは速く、1週間使わないだけで15～20%も低下し、次第に食べて飲み込む力が失われてしまいます。

誤嚥性肺炎と診断されると医療現場ではとりあえずの禁食が多く散見されます。しかし、誤嚥性肺炎患者を禁食にした方がよいというエビデンス（根拠性のある論文）はありません。その一方、早期に経口摂取を開始した方が肺炎の治療効果が高いというエビデンスはいくつもあります。禁食が長く続くと、食べて飲み込む力が衰えるだけでなく、身体活動や認知機能も低下の一途を辿り健康生活の悪循環をきたします。最終的には人工栄養のみとなって、食べる喜びや幸せを失うこととなります。そのためにも、口腔内の衛生を良好にして、身体を起してベッドから離床し、安全に留意しながら、食物形態を調整して食べ続けることが大事です。(図2)



私たちはいつどのような健康障害に見舞われるかわかりません。もしも、皆さんや大事な家族が病気や事故で「口から食べることは困難です」と医師に宣告されたらどうしますか？是非、ご家族で備えをしつつ、もしもの時にどうするか、どうしてほしいかについて話し合っておいてください。

## 精神看護専門看護師

健康を取り戻すために  
「からだ」と「こころ」を橋渡し



神奈川県警友会けいゆう病院  
精神看護専門看護師 横山 亜矢

### 資格を取った経緯

大学卒業後に就職した大学病院では無菌病棟に配属となり、化学療法や造血幹細胞移植の治療を受ける血液内科、小児科の血液疾患の患者さんの看護をしていました。臨床経験を積みにつれクリーンルームに入室中に不安、抑うつなど精神症状を呈する患者さんへのケアや、移植を受ける患児や親への精神心理面のケアに“これでよいのだろうか?”と自問するようになりました。そんなときに身体を病む方への心のケアの専門家であるリエゾンナースの存在を知り、リエゾン精神看護専門看護師を目指したいと思うようになりました。

精神看護領域の専門的な知識、技術、経験が必要と考え、精神神経科病棟へ異動し臨床経験を積んだ後、大学院の精神看護学CNSコースに入学、修了し、2013年に資格を取得しました。

### 資格を取得してからの日々の活動

現在は主に2015年に立ち上げた精神科リエゾンチーム活動を、院内で横断的に実施しています。チームメンバーは、精神科医、精神看護専門看護師、薬剤師で構成されており、身体の病気で入院中の患者さんにおこりうる不安、不眠、抑うつ、せん妄などの精神症状や心理的な問題に対し適切なサポートがおこなえるよう、主治医や看護師と連携しながら活動しています。主科からの依頼を経て、患者さんや家族、看護チームの状況を複合的にアセスメントし、コンサルテーションや直接ケア等適切な介入方法を検討していきます。当院は急性期病院であるため、せん妄発症リスクが高く、スクリーニング、教育活動など早期発見し対応できる取り組みを行っているほか、がん領域や周産期領域への介入もスタッフと協働して行っています。

### 今後の仕事への想い

急性期病院に入院を余儀なくされる患者さんは、身体だけでなく心もいつものその人とは異なり危機的状況となることも多いです。私は、患者さんが本来持っている適応力を信じて、心の健康、元気を取り戻していくプロセスを見守っていく、寄り添う看護を大切にしています。また、患者理解を深めるため看護スタッフとのコミュニケーションも大切にしています。

「リエゾン」とは“つなぐ・橋渡しをする”という意味です。精神看護の視点から「からだ」と「こころ」をつなぎ全人的なケアを提供する、患者さんや家族と医療者、または医療者間をつなぎ、チーム医療を促進するという意味も「リエゾン」には込められています。

専門的な知識・技術をさらに向上させ、日頃関わる看護スタッフが患者さんや家族に自信をもって看護ケアができるよう、また、患者さん、家族が安心して療養できるようなお手伝いを今後も行っていきたいです。



精神科リエゾンチームのメンバー

## 目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

### 四十肩・五十肩



このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は「四十肩・五十肩」について、ケアーズ訪問看護リハビリステーション 相模原南 作業療法士 鈴木朋代さんに解説していただきました。



★ 突然肩の痛みや手が挙がらないなどの症状が…

★ 姿勢や長時間のデスクワークに要注意

### 四十肩・五十肩とは?

四十肩・五十肩とは「肩関節周囲炎」と呼ばれる病気で、50代の方に罹りやすく、肩が痛くて手が挙がらない、服が着られない、手が背中に回らないなどの症状があれば発症したサインです。痛みは前触れなく始まり、痛みが強い「急性期」、痛みが落ち着き肩の動きが制限される「拘縮期」を経て回復へ向かいます。肩関節周囲炎はそれぞれの経過に合わせた治療、リハビリを行う必要があり“放っておいたら治るだろう”とそのままにしていると状態が悪化する可能性があります。経過に合わせて適切な対応をしていきましょう。また、痛みが長期続く場合は肩の筋肉が切れている「腱板断裂」の可能性があるので、整形外科へ受診をしましょう。



図1

図2

### 経過に合わせた治療方法

#### ・急性期

肩関節内部の炎症により、運動時、安静時、夜間時と常に強い痛みを生じます。この時期に過度に肩を動かすと、より炎症が悪化し痛みが長引くため、極力安静を保ちましょう。痛みが強い場合は三角巾を装着するのも良いと思います。また、寝るときは枕をお腹の上で抱きかかえるようにして寝ましょう。

#### ・拘縮期

炎症が落ち着き、安静時痛、夜間痛が軽減されます。急性期に肩を動かさなかったため肩関節は硬く、動きが制限されます。硬くなった組織を伸ばすためにストレッチを開始しましょう。ただし、強い痛みが出るほどのストレッチを行うと、再度炎症を起こし痛みが生じる可能性があるため、無理に行うことはやめましょう。振り子運動やテーブル拭き運動がおすすめです(参考:図1、2)。

### 予防方法

肩関節周囲炎の予防で最も大事なのは“姿勢”です。肩は肩甲骨と上腕骨で関節をなしており、手を挙げるときにこの二つの骨が連動して動いています。しかし、不良姿勢で生活していると、肩甲骨周囲の筋肉がこわばり、手を挙げるときに肩甲骨が動きにくく、肩関節に負担がかかります。

以下に当てはまる人は、日常生活の姿勢を意識し、肩甲骨をよく動かす運動を日頃から行いましょう。入浴などで体をよく温めるのも効果的です。

- ・常に猫背
- ・デスクワークが多い
- ・パソコンや携帯を長時間使用する
- ・カバンをいつも同じ肩にかける
- ・ハイヒールを履いている
- ・睡眠不足、食生活が乱れている



# 支部コーナー

このコーナーでは、各支部の活動やお知らせを掲載しています。  
今回は、相模原、小田原、湘南、県央の4支部からの報告です。



## 相模原支部 (緑区、中央区、南区)

支部長 **渡邊 加代子** (瀏野辺総合病院)

### 超高齢社会を見すえたシンポジウムを開催

相模原支部では、9月6日にシンポジウム「超高齢社会の現場のジレンマ」～身体拘束は必要か～を開催し、78人の参加がありました。

介護施設では、すでに「身体拘束ゼロ」への取組みが進んでいます。その一方、医療現場では高齢者に安全な入院治療を受けていただくために、看護職として倫理的ジレンマを抱きながらも身体拘束を行わざるを得ない現状があります。今回は医療療養病棟、特定機能病院 ICU、精神科病棟の3病棟から看護管理者をお迎えし、それぞれの立場から身体拘束についての考え方、取組みを発表していただきました。そして、身体拘束がもたらす身体的、精神的、社会的弊害について十分理解すること、身体拘束の3原則(切迫性、非代替性、一時性)に則り、極力身体拘束をしない環境や工夫を考えることが重要であることを共通認識しました。



シンポジウムの講師の方々(左)と受講者(右)



## 小田原支部 (秦野市、小田原市、伊勢原市、南足柄市、箱根町、湯河原町、真鶴町、山北町、開成町、松田町、大井町、中井町)

支部長 **加藤 節子** (小田原市立病院)

### 研修会場や時間を変えて、より広い地域の方が参加できるように工夫

小田原支部では、地域包括ケアシステムの推進等、病院から地域へと地域を意識した看護の役割を鑑みながら、積極的に活動しております。今年は「アンガーマネジメント」「地域連携」「家族看護」をテーマにした研修をそれぞれ開催したほか、「多職種と患者家族をつなぐコミュニケーション」をテーマに支部大会講演会を開催しました。

参加者からは、各々の職種で今後求められる役割や、地域への移行の必要性、多職種を巻き込んでいくことの重要性が理解できたなど、好評の声を多数いただきました。また、研修会毎に会場を変え、より広い地域の会員が参加しやすいように工夫しました。

さらに、研修時間を午後から午前に変える等、会員の意見を大切にしなが運営しています。今後とも社会情勢の変化に対応しながら、会員のニーズに的確に応えた有意義な研修会を開催し、看護のスキルアップに繋げていきたいと思ひます。



「アンガーマネジメント」(左)と「コミュニケーション」の研修風景



## 湘南支部 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大磯町、二宮町、寒川町)

支部長 **本谷 菜穂子** (平塚市民病院)

### 看護職や地域の皆さんに役立つ企画を検討、研修会を実施

湘南支部では、6月の支部大会で「災害時の備え本気でしていますか」と題して名古屋大学教授・被災連携研究センター長の福和伸夫先生をお招きし、建築耐震工学・地震工学の視点から大変興味深いご講演をいただきました。

7月には「ストレスと健康」と題して横須賀共済病院精神専門看護師 河野伸子先生をお招きし、メンタルヘルスに関する講演を開催しました。また、10月には支部共催研修として「地域連携のための相互研修会」を担当し、地域包括ケアにおいてますます求められる「看護の力・可能性」を実感しました。

11月には「茅ヶ崎ふれあいまつり」で健康相談等を行い多数の市民の方々が参加されました。12月は看護研究発表会、平成30年2月には看護研究基調講演を実施しました。

湘南支部は、今後も看護職や地域の皆さんに役立つ講演会や研修を企画していきたいと思ひます。



「災害時の備え本気でしていますか」の研修風景



## 県央支部 (大和市、綾瀬市、厚木市、海老名市、座間市、愛川町、清川町)

副支部長 **飯塚 真弓** (大和市立病院)

### 農商工連携あやせ産業まつりで「まちの保健室」を開催!

11月19日に綾瀬市オーエンス文化会館駐車場で、綾瀬市商工会JAさがみが主催する秋の収穫祭が開催されました。昨年に続き「まちの保健室」コーナーを設け支部役員による健康相談を実施しました。

例年の血圧測定・体脂肪測定・健康相談に加え今年は血管年齢測定も加えたことで、測定の順番を待つ列が一日を通しほとんど途切れることなく、全体では昨年を超える延べ489人が参加し、健康意識の高さが伺えました。

測定をしながら日頃の食生活や運動についてのアドバイスもしましたが、後期高齢者であっても現役で農作業をしている元気な方も多く、こちら側がエネルギーをいただきました。



「まちの保健室」の健康相談では、測定を希望する参加者の行列が続きました



## 理事会報告

第4回 | 平成29年12月9日(土)

### 審議事項

1. 公益社団法人神奈川県看護協会委員会規則及び各委員会規程の一部改正について 承認

### 協議事項

1. 平成30年度神奈川県看護協会事業計画(案)について
2. 平成30年度神奈川県看護協会役員推薦及び立候補について

### 報告事項

1. 日本看護協会地区別法人委員会(10/23・24)理事会法人委員会(11/21・22)
2. 平成30年度日本看護協会通常総会代議員の選出について
3. 日本看護協会賃金モデル導入支援者研修について

4. 新春のつどいについて
5. 認定教育課程・学会・研修等について
6. 神奈川県医師会と看護協会との情報交換会
7. 日本看護協会見学について
8. かながわ看護フェスティバル2018について

### その他

1. 認定教育班の移転に向けた進捗状況
2. 平成30年度神奈川県看護協会会長表彰の候補者の推薦について
3. 平成29年度行政機関及び関連団体委員等への就任状況について
4. 平成29年度神奈川県看護協会推薦による各賞受賞者
5. 公益法人認定法に基づく立入検査について

# 今こそ看護の本質を語ろう

## ～看護師だからできること～

12月2日(土) 快晴の中、パシフィコ横浜で開催されました。口演30題、示説29題の発表があり、参加者は904人ととても盛況な会となりました。

講演会は日本赤十字看護大学 名誉教授 医療法人財団 健和会 臨床看護学研究所 所長 川嶋みどり氏によるものでした。「看護の仕事は、人間が一生に出会う大きな出来事<出産、病気、老い、死>のあらゆる場面にかかわる専門職であること。医学は進歩とともに細分化されてくるが、看護は全人的に判断するものである。看護師が対象に直接触れ観察やケアをすることで、看護師の人間性と手を用いてその人の治療力に働きかけ、生きる活力を与えるのが看護である」と話されました。多忙な日常の中、改めて看護の本質を思い起こし身の引き締まる思いでした。

示説発表では、小児救急認定看護師である松良さんが、病院からクリニックに職場をかえ育児不安や病気について気軽に相談を受ける機会が増え、やりがいを感じ役割発揮していると話してくださいました。

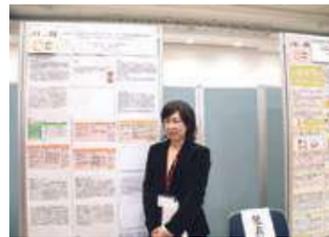
「緩和ケア認定看護師によるなんでも相談・体験コーナー」では、寝たきりや入浴が困難な人へ、お湯がなくてもできる効率的な部分清拭の技術として、シャボンラッピングを紹介していました。

会場では、研究の相談・支援講座や協会からの情報発信など多方面からの情報が集められていました。参加者と研究者の間では熱心に意見交換をしていました。たくさんの熱意と学びに触れ、とても有意義な一日でした。

(広報出版委員会 井出弥生 木脇厚子)



講演会「看護の本質～看護師だからできること、しなければならぬこと～」の講師の川嶋みどり氏



示説発表で「地域のかかりつけクリニックで行う認定看護師の役割について」説明する松良さん



シャボンラッピングの体験 ビニール袋に液体ソープでたっぷりの泡を立て、その中に手を入れると泡に包まれた感触が気持ちいい

### 第19回神奈川県看護学会看護研究奨励賞受賞者

看護の質の充実・向上を図るために看護研究を奨励・支援することを目的として、平成14年度から看護研究奨励制度を設けています。授与式は、神奈川県看護協会通常総会で行います。

#### 特別奨励賞 賞状 (奨励金3万円)

演題	施設名	発表者
病棟看護師の看護の充足感についての一考察	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	鈴木菜穂

#### 奨励賞 4題 賞状 (奨励金1万円)

演題	施設名	発表者
家屋評価に看護師が同行した事例の検討～退院支援に向けた取り組み～	IMSグループ 医療法人社団 明芳会 横浜旭中央総合病院	鈴木安代
卒後2年目の看護師が患者を「見る」から「看る」に変化したプロセス	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター	川久保 梓実
外来に勤務する中途採用看護師の継続勤務を支える因子	一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院	佐々木 由紀子
災害発生時の対応に関する実態調査～HCUアクションカードの作成を通じて～	JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院	別當 早希

### 第20回神奈川県看護学会 演題募集

12月1日(土) パシフィコ横浜アネックスホール

神奈川県看護学会は、プログラムに幅広い分野からの応募を組み入れ、神奈川県で看護する私たちの情報交換、相互啓発の場となっています。研究初心者の発表も大歓迎です。

〈演題募集期間〉4月2日(月)～7月2日(月)(必着)  
〈申込先〉〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1  
(公社) 神奈川県看護協会 神奈川県看護学会宛

※ 詳細は、第20回神奈川県看護学会開催要綱(神奈川県看護協会ホームページ)をご参照ください。(3月下旬掲載予定)



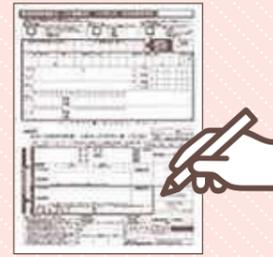
平成30年度

## 入会・継続・会員登録情報変更について

### 新規・再入会をされる方

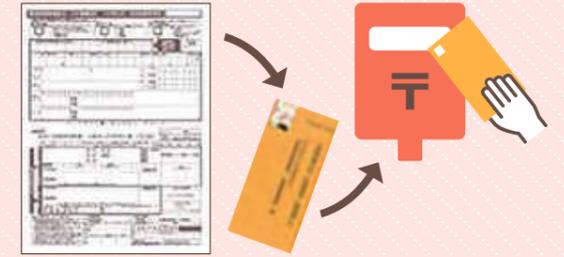
#### STEP:1 記入

「入会申込書/会員登録変更届」(茶色)に、必要事項を記入します。



#### STEP:2 送付

記入後、封筒に入れポストへ投函します。



#### STEP:3 納入

##### ■口座振替の場合

ご記入いただいた口座より自動引落となります。

※毎月15日までに受付完了分が翌月27日引落。  
15日を過ぎて受付完了の場合は、翌々月27日引落。  
(27日が休日の場合は、翌営業日)

##### ■銀行振込・コンビニ収納の場合

1か月程で自宅に振込用紙が届きます。

※振込手数料はご負担いただきます。

##### ■施設取りまとめて納入の場合

取りまとめ担当者へ会費をお支払いください。



#### ○継続の方

平成29年度納入済みの方は、自動継続ですので申込書の提出は必要ありません。ただし、登録内容等に変更がある場合は必ず県看護協会へご連絡ください。

納入方法が、銀行振込・コンビニ収納の方で振込用紙が手元にある方は早急にお振込みください。また、口座振替の方で口座振替依頼書再提出が必要な方は早急にご返送ください。

#### ○会員登録情報に変更がある場合について

登録いただいている会員登録情報に変更がある場合(氏名、自宅住所、勤務先等)は必ず変更のご連絡をお願いいたします。変更の連絡がない場合、『会費のお知らせ』が正しく届かない場合がございます。

いずれかの方法で変更の連絡をお願いいたします。

1. 神奈川県看護協会へ直接連絡する。

2. キャリナーズより変更する。

<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>

※ご利用にはマイページ登録が必要です。

キャリアナーズ

携帯・スマートフォンからも操作可能です。  
QRコードを読み込んでマイページ登録ください。



お問い合わせ 公益社団法人神奈川県看護協会 総務課 企画・会員班 TEL.045-263-2918

# 災害看護

想定外な  
ことが起きたら

## ～ 震度8!?! ※1 その時あなたは どうする? ～

30年以内に70%以上の確率で首都直下型地震が起こるといわれています。  
降水確率70%の場合、皆さんは傘を持っていきませんか?  
明日起こるかもしれない災害に対して、職場で話し合みましょう。

### 看護職として、あなたは災害への備えができていますか?

日頃の備えが重要です。避難経路や備蓄品の確認。防災訓練への参加、災害に関する研修会などへの参加。通常業務の際から、安全確認や環境整備など意識的に心がけましょう。

「備えあれば憂いなし」

「準備をしないでおくということは、失敗するための準備をしているようなものだ」

### 働いているときに被災したら、あなたは どうしますか?

発災直後の混乱した現場では、より多くの傷病者に対して最善が尽くせるように、体系的な対応「CSCATTT ※2」が必要です。具体的に行動する上ではアクションカードも活用しましょう。

※詳しくは、下記のQRコードから「Part 3・4」の内容をご覧ください。

### EMIS (Emergency Medical Information System) 広域災害救急医療情報システムを知っていますか?

災害時に被災した都道府県を越えて医療機関の稼動状況など災害医療に関わる情報を共有し、被災地域での迅速且つ適切な医療・救護に関わる各種情報を集約・提供することを目的としています。

### BCP (Business Continuity Plan) 事業継続計画を知っていますか?

震災などの緊急時に低下する業務遂行能力を補う非常時優先業務を開始するための計画で、遂行のための指揮命令系統を確立し、業務遂行に必要な人材・資源、その配分を準備・計画し、タイムラインに乗せて確実に遂行するためのものです。

あなたの施設のBCPを確認してみましょう。

※1: 気象庁の震度計において計測震度が6.5以上で震度7が最大値となります。本稿サブタイトルの「震度8」は、想定外という考えで表現しております。

※2: CSCATTTとは災害医療の管理と支援の7つの原則の頭文字をとった言葉です。

- Command & control 指揮・統制
- Safety 安全
- Communication 情報伝達
- Assessment 評価
- Triage トリアージ
- Treatment 治療
- Transport 搬送

神奈川県看護協会 災害看護関連情報 (Part3,Part4)

神奈川県看護協会 災害看護関連情報

検索



## 会員委員会主催

# 日本看護協会見学ツアー

## 看護協会の歴史を学び映画鑑賞と施設見学

12月7日、日本看護協会見学ツアーが行われました。参加者は新人看護師からベテラン看護師まで、総勢36人が参加しました。

日本看護協会の歴史を紐解くDVDを見た後、映画「徘徊 ママリン87歳の夏」を鑑賞しました。この作品は認知症の母と娘、その周囲の人々の姿を描いたドキュメンタリー映画です。漫才のような母娘のやり取りに、会場では何度も笑いがおこり、認知症について考えさせられました。

2004年に生まれ変わった会館は、パリのシャンゼリゼ大通りをイメージして造られた表参道の中でも、洗練されたデザインで人気ドラマのロケ地にもなっています。建て替えにあたっては、全国の会員からの寄付金により建設したという話に看護協会の団結力を感じました。

当日は図書館特別資料室展の開催中で、ナイチンゲールの直筆書簡を見る貴重な機会を得られ、看護の深い歴史を感じました。(広報出版委員会 池上洋未 奥川桂)



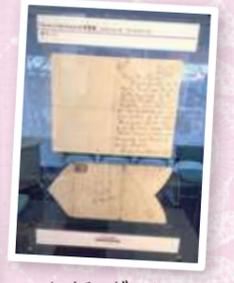
看護協会の歴史のDVDを鑑賞



協会の建物の中には、有名ブランドの店舗もあります



夜のクリスタルコーン



ナイチンゲールの直筆の手紙

## 新年を迎え華々しく開催

# 平成30年新春のつどい

1月25日(木)横浜ロイヤルパークホテルにおいて「新春のつどい」が開催されました。当日は、記録的な寒波のなか会員をはじめ、国会議員、県会議員、行政関係、関係団体など約370名の方々のご出席されました。

開会に当たり、花井会長が「未病というものを念頭に、県民の皆様の健康の保持増進、安心安全のための医療の提供をしていきたい」とご挨拶されました。

ステージでは箏男(kotomen)こと大川義秋氏による箏のソロ演奏が行われました。優雅な音色に新春の気分を味わいました。

各テーブルでは、豪華な料理に舌鼓をうち、年に一度の交流の場を愉しんでいました。参加者からは「毎年この会を楽しみにしています」「協会の華やかな一面を見られてよかった」との声が聞かれ、それぞれが思い思いのひと時を過ごしていました。

来年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(広報出版委員会 柿澤文子 伊藤美保)



開会の挨拶をする花井会長



自分でデザインした衣装で箏を演奏する大川氏。若さと伝統のコラボが楽しい



懐かしい友との語らいに花が咲きます



こんにちは**事務局**です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

## 平成30年度 継続・新規・再入会手続き受付中!

### ◆継続の方

- お手元に会費の振込用紙(コンビニ用・銀行用)がある場合は、お早めにご納入ください。

### ◆新規・再入会の方

有効期間/平成30年4月1日~平成31年3月31日

入会費/20,000円(県協会へ初めて入会する方)

年会費/11,000円(日看協5,000円+県協会6,000円)

- 会費納入方法に口座振替が選択できるようになりました。(口座振替を選択いただくと、次年度以降の継続が簡単になります)

- ご不明な点等ございましたら、下記へお問合せ下さい。

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

## キャリア支援研修センター藤沢の閉鎖 と研修課認定教育班の移転について

「キャリア支援研修センター藤沢」は、緩和ケア認定看護師教育課程の休講に伴い、閉鎖することと成りました。この閉鎖により、研修課認定教育班を下記に移転することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

移転先住所/〒231-0037 横浜市中区富士見町3-2  
清康ビル5階(神奈川県総合医療会館の隣)

移転日/平成30年3月下旬

移転業務/認定看護管理者教育課程  
(ファーストレベル・セカンドレベル)

業務開始日/平成30年4月2日(月)より

電話番号/平成30年3月15日まで  
☎0466-55-3070・3071

平成30年3月16日以降

☎045-263-2901

(神奈川県看護協会 代表番号)

問合せ/研修課認定教育班 ☎0466-55-3070・3071

表紙の  
写真



## 入院から在宅までの 切れ目のない医療を 提供しています。

—— 川崎市立井田病院(川崎市中原区)

井田病院は、昭和24年に川崎市中原区井田の高台に建設され、春は桜、秋は紅葉、そして院内からは、富士山が展望できる緑豊かな環境です。

現在は、383床の地域の中核病院として、がん診療連携拠点、二次救急医療、結核医療、成人疾患医療、緩和ケア、在宅診療や訪問看護などの地域医療を柱としています。

平成26年からは、院内に設置されている在宅部門での訪問看護に病棟看護師が同行することを開始しました。病棟看護師の在宅療養における看護の視点強化につながっています。

こうした、入院から在宅までの切れ目のない『つなぐ医療』を展開し、継続した看護を提供できることが井田病院の魅力です。

副院長兼看護部長 和田 みゆき

## 平成30年度通常総会

日時/6月22日(金)

場所/県総合医療会館7階講堂

主な議題/平成29年度事業報告、平成30年度事業計画、平成30年度収支予算、平成29年度決算報告、監査報告、平成30年度役員の選出

問合せ/総務課総務班 ☎045-263-2914

## 研修「がんばれ! 新人ナース!!」

日時/5月29日(火) 10:30~15:00

場所/神奈川県立青少年センター

(JR・横浜市営地下鉄線:桜木町駅 徒歩8分)

※昨年度までの会場とは異なりますのでご注意ください。

対象者/平成30年度の新卒新採用看護職

内容/神奈川県看護協会の活動紹介、先輩ナースからのメッセージ、講演会など

※申し込み方法その他詳細については、ホームページ等でご案内いたします。ご不明な点については下記へお問い合わせください。

問合せ/研修課 教育研修班 ☎045-263-2926

## かながわ看護フェスティバル2018

日程/5月12日(土) 11:00~16:00

場所/みなとみらい21 クイーンズスクエア横浜  
クイーンズサークル

内容/一日まちの保健室、進路相談会、演奏会、健康体操、未病改善のための相談会、スライドショー「看護学生の一日」等

問合せ/総務課企画・会員班 ☎045-263-2918

## 会員の福利厚生について

神奈川県看護協会会員の方は、会員証を提示又は、チラシを持参することにより、提携事業者の利用料割引などの特典を受けることができます。

これまでの事業者に加え、「めぐねスーパー」や「帝国ホテル」の食事割引など利用できるようになりました。詳しくは、神奈川県看護協会ホームページ➡「入会案内・会員ページ」➡「会員専用ページ」をご覧ください。

専用ページのパスワードは「2000」です。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

問合せ/総務課企画・会員班 ☎045-263-2918

## 編集後記

花粉症の私は毎年の症状で春を実感しています。皆さんはいかがですか?

今年度もいよいよわずかとなりました。新年度へ向け少しずつ準備をしながら、悔いの残らぬよう残りの日々もおもいっきり楽しみたいと思います。(T.O)